



鎌倉交響楽団  
第102回定期演奏会

鎌倉芸術館大ホール

2013年11月9日(土)  
14時開演

[主催] 鎌倉交響楽団

[後援] 鎌倉市教育委員会  
鎌倉エフエム放送



鎌倉市民文化祭 2013

鎌倉市民文化祭21©  
見つめて、文化。見守えて、未来。

鎌倉交響楽団 第102回 定期演奏会

指揮 新田 ユリ

◆ デュカース

交響詩「魔法使いの弟子」

◆ シベリウス

悲しいワルツ

組曲「カレリア」

~~~~ 休憩 ~~~~

◆ ファリャ バレエ音楽「三角帽子」全曲版

メゾ・ソプラノ 稲本 まき子

指揮

Conductor

新田 ユリ

Nitta

Yuri



©落合英俊

国立音楽大学卒業。桐朋学園大学ディプロマコース指揮科入学。指揮を尾高忠明、小澤征爾、秋山和慶、小松一彦の各氏に、室内楽を三善晃氏に師事。1990年第40回ブザンソン国際青年指揮者コンクールファイナリスト。1991年東京国際音楽コンクール指揮部門第2位。

これまでに東京都交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、広島交響楽団、京都市交響楽団、大阪センチュリー交響楽団、オーケストラアンサンブル金沢などを指揮。また東京佼成ウィンドオーケストラ、大阪市音楽団など吹奏楽での活動も行っており、レコーディングにおいて9枚のCDがリリースさ

れている。

2000年より1年間文化庁芸術家在外研修員としてフィンランドに派遣され音楽監督オスモ・ヴァンスカ氏のもと、ラハティ交響楽団で研修。フィンランド国立歌劇場とサヴォンリンナ音楽祭においても、オスモ・ヴァンスカ氏のアシスタントを務める。これまでにクオピオ交響楽団、ミツケリ市管弦楽団、フィンランド海軍吹奏楽団など、フィンランドはじめ北欧諸国へ客演を続けている。また2006年4月にはオクタヴィア・クリストンよりヨウコ・ハルヤンネ氏（フィンランド放送交響楽団ソロ首席トランペット奏者）との共演CD<Symbiosis>がリリースされた。

2006年から2007年には東京新聞フォーラム「指揮者がみたフィンランド」にて講演と演奏プロデュース・指揮を務めた。2007年より2年間、中日新聞「エンタ目」に月1度コラムを担当、2008年と2010年にはNHK「名曲探偵アマデウス」に出演し、シベリウスの音楽を解説。2013年7月フィンランド・リエクサブラスウィークに客演。

国立音楽大学、桐朋学園大学、相愛大学、同志社女子大学などで後進の指導にあたる。

日本シベリウス協会事務局長・理事  
日本フィンランド協会会員  
アイノラ交響楽団正指揮者

日本・フィンランド新音楽協会会員  
北欧文化協会会員

[公式ホームページ]「森と湖の詩」<http://www.yuri-muusikko.com>

[ブログ] <http://www.yuri-muusikko.com/sentence/blog/#>

メゾ・ソプラノ 稲本 まき子  
Mezzo Soprano Inamoto Makiko

鎌倉生まれ。北鎌倉女子学園音楽科、東京芸術大学卒業、同大学院修了。戸田敏子、田中伸枝、児島百代の各氏に師事。NHK洋楽オーディションに合格しブラームスの歌曲を歌う。

藤原歌劇団公演「リゴレット」のジョヴァンナでオペラデビュー。「フィガロの結婚」マルチェリーナ、「魔笛」侍女、「コシ・ファン・トゥッテ」ドラベッラ、「アルバート・ヘリング」母親などを演じ好評を得ている。

コンサートでは、バッハ「ヨハネ受難曲」「マニフィカート」、ヘンデル「メサイア」「グローリア」、モーツァルト「戴冠式ミサ」、ペルゴレージ「スタバト・マーテル」等の宗教曲のアルトとして活躍。またベートーヴェン「第九」は、神奈川県芸術祭のオーディションに合格し、山田一雄指揮 神奈川フィルハーモニーでデビュー以来、各地で歌っている。

鎌倉交響楽団とは『日本語で歌う鎌倉の第九』で共演を重ねている。現在はソロ活動のかたわら、片瀬コールレディーズ、コールリリー、合唱団LaLa、ヴォイストレーニング講座等の指揮指導にも力を注いでいる。昭和音楽大学、アプリカルチャースクール講師。横浜シティーオペラ、鎌倉音楽クラブ会員。



耳鼻咽喉科、アレルギー科、神経耳科(めまい診療)

# 芋川 耳鼻咽喉科クリニック

鎌倉・小町壺番館ビル3階 院長 芋川英紀

電話 0467 (24)7273

**交響詩「魔法使いの弟子」** デュカース (1865 ~ 1935) Paul Abraham Dukas

「魔法使いの弟子」といえば、何といっても皆さんが一度はご覧になったことがあるディズニーのアニメの名作「ファンタジア」の中でミッキーマウスが扮する魔法使いの弟子のことでしょう。

この曲のストーリーはゲーテによる同名のバラードを原典としています。魔法使いの弟子が、その師匠の留守中に魔法を試したくなり、箒に向かって呪文を唱え、箒はバケツの水をどんどん汲み始め、止まる気配がありません。心配になった弟子は慌てふためき、魔法を解くための呪文を思い出そうとするのですが思い出せません。あたり一面は水浸しになり、ついに弟子は悲鳴をあげますが、魔法使いの師匠が戻ってきて魔法を解く、という物語です。

今回の練習では、新田ユリ先生に「皆さんが魔法にかかっていますね?!」との「ご指摘」をいただきながら練習を続けてきましたが、本日の本番では皆さんとともに魔法の世界を楽しむことができれば!と思っています。(Fl. Takahashi)

**悲しいワルツ・組曲「カレリア」** シベリウス (1865 ~ 1957) Jean Sibelius

日本とフィンランドを拠点に演奏活動をされている新田ユリ先生の指揮で、シベリウスの曲を2曲お届けします。

**悲しいワルツ**

シベリウスの妻アイノには3人の兄がいましたが、その一人アルヴィド・ヤルネフェルトは劇作家でした。アルヴィドの書いた戯曲「クレオマ」上演のためにシベリウスは計6曲の音楽を書きます。

この劇の上演後、第1景のための音楽をコンサート用小品に改変しオーケストレーションも改めたのがこの「悲しいワルツ」です。「クレオマ」とはフィンランド語で「死」を意味します。

・・・ 病床の母が夢の中で客人とワルツを踊っていますが、まさにクライマックスになると言うとき、戸を叩く音で踊りは途切れ、戸を開けると、そこには亡き夫の姿をした死神が立っている・・・という情景で演奏されるこの曲は、コントラバスのピチカートで厳かに始まります。

**組曲「カレリア」**

シベリウスはフィンランドのハメーンリンナという街で生まれました。小さい時から音楽好きだったシベリウスはフィンランドの首都ヘルシンキに新しく創設された音楽院に進みます。ヘルシンキはハメーンリンナと比べると大きな街でしたが、その後留学したベルリンとウィーンは更に大きな街でした。大都会の国際的な雰囲気の中でシベリウスはフィンランド風のものに強い興味を持つようになっていきます。

フィンランド風のものでシベリウスにとって重要なものの一つがフィンランドの民族的叙事詩「カレワラ」でした。「カレワラ」は古代北欧のルーン文字で書かれていました。終わり無く続く呪文のようなルーン語はシベリウスにとって音楽そのものであり、そのリズムと抑揚は無限のメロディーを感じさせるものでした。留学先から祖国フィンランドに戻ったシベリウスはカレリアの吟遊詩人によるカレワラの朗唱を生で聴く機会にも恵まれます。カレリア地方は「カレワラ」をはじめとするフィンランドの伝統文化の宝庫であり心の拠り所でした。

シベリウスは新婚旅行でもカレリアを訪れ、カレリアの土地、人々、伝承芸術に触れ、以後いっそうフィンランドの本質に根ざした創作活動に没頭していきますが、その頃のフィンランドはロシアの支配下にあり弾圧が強まってきた頃で、文化人達を中心に愛国運動が始まりました。国民の愛国心を高める文化的な行事として劇が企画され、ロシアの検閲に反対する集会で上演されることになりました。シベリウスは序曲と、おのおのの場面のための歌入り、あるいはオーケストラの曲を7曲作り、その後コンサート用に編曲したものが今日の「カレリア組曲」です。第1曲「間奏曲」、第2曲「バラード」、第3曲「行進曲風に」から構成されます。

ちなみに、この時の7曲目を改作したものが、あの有名な交響詩「フィンランディア」です。

(Cl. Suzuki)

バレエ音楽「三角帽子」全曲版 ファリャ (1876～1946) Manuel de Falla

「三角帽子」は、アンダルシアの民話を元に、マヌエル・デ・ファリャによって作曲されたバレエ音楽です。稀代の興行師と言われたロシアバレエ団の主宰者セルゲイ・ディアギレフの依頼により書かれたもので、「わたしは全部をスペイン風にしたんだ！」と熱望するディアギレフの思いをうけて、ファリャはスペインの民族舞踊をふんだんに取り入れ、陽気で賑やかなバレエ音楽に仕上げました。1919年にロンドンでの初演を機にファリャの名声を不動のものにした傑作です。表題の「三角帽子」は、代官がかぶる帽子のことで、権力を象徴しています。物語の舞台はアンダルシアの町はずれ。粉屋を営む夫婦の女房に、好色な悪代官が横恋慕するというコミカルなストーリー。曲は、メゾ・ソプラノの独唱入りという珍しい形の全2幕からなります。それぞれの場面を想像しながら、「三角帽子」を楽しんでいただければ幸いです。

「序奏」 ティンパニによる連打を伴奏にトランペットとホルンのファンファーレで開幕。打ち鳴らされるカスタネットと、手拍子を伴う「オレ！」の掛け声を受け、メゾ・ソプラノ独唱が前口上を歌います。

〔独唱訳〕 かわいいお嫁さん かわいいお嫁さん 扉にはかんぬきをかけておきなさい！  
悪魔はたとえ眠っていても ここぞという時 起きてくるから！

再びファンファーレが鳴り、物語の幕開けです。

◆ 第1幕

「屋下がり」 アンダルシア地方の町はずれ。粉屋を営む夫婦の水車小屋があります。この夫婦は大変仲が良いのですが、女房が美人すぎるのが亭主には心配の種でした。ある天気の良い屋下がり、見回りにやってきた代官は、粉屋の女房の美貌に驚き、一目ぼれをしてしまいます。代官はいったんその場を引き上げますが、やがてお忍びで引き返してきます。

「粉屋の女房の踊り」 代官の魂胆を見抜いた女房は、亭主を物陰に隠し、官能的な“ファンダンゴ”を踊ります。

「葡萄の房」 葡萄の房を差し出すなどして愛嬌たっぷりに踊る女房に心奪われた代官は、彼女にしつこく言い寄りますが、さんざん焦らされた挙句、足を滑らせてその場に倒れてしまいます。頃合い良しと物陰から躍りだした亭主は、服の埃を払うふりをしながら代官の体を殴るので、代官は怒って引き上げてしまいます。あとに残った二人は意気揚々と“ファンダンゴ”を踊り、第1幕は終わります。

◆ 第2幕

「近所の人たちの踊り」 ちょうどその日は洗礼者ヨハネの生誕を祝う聖ヨハネ祭で、夜は近所の人たちが粉屋の水車小屋に集まり、酒を酌み交わしながらアンダルシア地方の民族舞踊“セギディーリャ”の踊りに興じています。

「粉屋の踊り」 上機嫌な粉屋の亭主は、得意の“ファルーカ”を踊り出し宴はさらに盛り上がります。そんな中、代官の悪だくみにより、亭主は無実の罪で警官に連行され、牢屋に入れられてしまいます。集まっていた人々も皆、帰ってしまい、悲しみにふける粉屋の女房。するとまた、メゾ・ソプラノの歌声が聞こえてきます。

〔独唱訳〕 夜中にカッコウ鳥が鳴く 所帯持ちは注意なさい  
しんぱり棒を しっかり支(か)いなさい 悪魔が今 目を覚ましたから！  
夜中にカッコウ鳥が鳴く カッコウ！カッコウ！カッコウ！……

「代官の踊り」 代官は、今度こそ野望を果たそうと、亭主を連れ去られ心細い思いでいる女房のところへ忍んできて、優美に踊り始めます。しかし、心はやる代官は不覚にも水車小屋の前の小川に落ちてしまい、女房は代官を助けようとしますが、代官は抱きついて迫ろうとするので、女房は逃げてしまいます。気落ちした代官は、濡れた衣服を脱ぎ、粉屋のベッドにもぐりこみます。そこへ、牢屋から脱走した亭主が帰宅。家の外に代官の衣服が干してあるのを見て、女房を寝取られたと勘違いして怒りますが、そこで知恵を働かせ、代官と自分の衣服を交換して家を出ます。

「終幕の踊り」 着るものがなくなった代官が粉屋の服を着て表に出たところを警官に見とがめられ、その警官と、応援に駆けつけた村人たちに袋叩きにあい、やっとの思いで逃げていきます。村人たちも、嫌われ者の悪代官にいい仕返しのできたと大喜び。お互いの誤解が解け仲直りした粉屋の夫婦を中心に、皆で北部スペインの民族舞踊“ホタ”を熱狂的に踊り明かします。  
(Tp. Takeuchi)

団員出演者名簿

1st Violin

青木 淑子  
 石川 静士  
 大野 孝清  
 川西 美寛  
 河原 圭三  
 桐本 俊哉  
 五味 涉子  
 鈴木 優子  
 鈴木 眞優子  
 須根 眞由美  
 曾根 永希子  
 西澤 希子  
 本森 山子  
 森野 隆

谷丸 美江  
 田中 陽子  
 二川 賢一  
 御室 美佐子  
 望月 佳江

Viola

大貫 美彦  
 梶 敬史  
 佐々木 良子  
 高田 恭祐  
 田中 山子  
 築福 透子  
 前島 奈基  
 正木 清

Cello

飯田 達男  
 伊東 敦  
 岩本 富美  
 大庭 伸仁  
 佐藤 洋子

2nd Violin

新井 俊成  
 石橋 智子  
 岩谷 かお  
 梅原 哲郎  
 五重 晶恵  
 白菅 文千  
 関口 直介  
 杏

重兼 壽夫  
 志村 篤  
 鈴木 達一  
 中野 太一  
 二川 有子

Contrabass

大内 達郎  
 澤藤 逸人  
 佐藤 正夫  
 福島 澄晋  
 矢野 健均  
 渡辺

Flute & Piccolo

大槻 郷子  
 曾根 美樹  
 高橋 弘子  
 高畑 裕恵

Oboe & English horn

桑野 若菜  
 清水 里美  
 辻 亮平  
 中橋 英純

山崎 一哉

Clarinet

内田 千枝子  
 片山 眞知子  
 篠原 祐子  
 鈴木 美緒  
 前沢 実哉  
 望月 俊哉

Fagotto

富井 一夫  
 眞柳 智之  
 三浦 隆昭  
 三原 眞紀  
 矢吹 紀子

Horn

芥川 敬  
 稲生 真莉  
 白井 賢司  
 服部 絵里  
 福地 亜希  
 宮崎 敏幸  
 山崎 和彦  
 山田 克彦

Trumpet

上村 拓也  
 後藤 三穂子  
 藤内 純子  
 竹内 勝平  
 津野 耕栄  
 福地 稔

Trombone & Tuba

有賀 功  
 櫛田 陽祐  
 井川 貴志  
 府川 創作  
 藤村 晶夫  
 渡邊 千晶

Percussion

今城 信彦  
 佐藤 正平  
 鈴木 謙人  
 高橋 正彦  
 三浦 瑞恵  
 叢田 俊之

Harp

※藤木 沙織

Piano & Celesta

御室 美佐子

● パートリーダー ◇ 団友 ※ 賛助出演

今回の演奏会にあたり、石川達也、大西 雄二、五島 研一、佐伯 正則、高山 美佳、徳武 敦、平林 剛、吉田 悟の各先生方にご指導いただきました。ありがとうございました。

鎌倉芸術館主催

◆ 日本語で歌う「第九」歓喜の歌

鎌倉芸術館 大ホール

2013年12月15日(日) 14:30 開場 15:00 開演

指揮 富平 恭平

ソプラノ：亀田 眞由美 アルト：稲本 まき子

テノール：小林 彰英 バリトン：太田 直樹

管弦楽：鎌倉交響楽団

♪♪♪ 第56回 鎌響室内楽演奏会 ♪♪♪

鎌倉生涯学習センターホール

2014年2月1日(土) 14:00 開演予定

<< 入場無料 >>

団員有志による

アットホームな

室内楽演奏会



♪♪♪ 鎌倉交響楽団 ♪♪♪

第12回ファミリーコンサート

鎌倉芸術館 大ホール

2014年3月8日(土) 14:00 開演予定

入場料 ¥1,000

指揮 鈴木 恵里奈

チャイコフスキー

バレエ組曲「白鳥の湖」ほか

♪ 恒例のインスタント・コンダクター

もお楽しみに

鎌倉交響楽団では仲間を募集しています。(一部パートを除きます。募集終了の節はご容赦ください。)  
 鎌響ホームページもご覧ください。 <http://homepage2.nifty.com/kso/>

Implant Center KAMAKURA



田中歯科御成町

インプラント・審美歯科

鎌倉駅西口みずほ銀行向かい・勝烈庵 2階

TEL&FAX 0467-24-0882 <http://www.tanaka-dc.com/>

HAIR SALON

JURI et MODE

鎌倉市御成町11-2  
(やのやビルB1)  
TEL.(0467)22-4105

信頼と確かな技術の  
メガネの専門店  
八幡宮前通り

森川眼鏡店

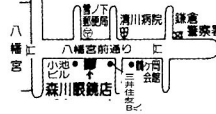
メガネのことならなんでもお気軽にご相談ください

- 遠中近用レンズ
- 中近用レンズ
- パソコン用レンズ



落ち着いた店内で  
ご希望・お悩みをお聞きし  
あなたに合ったメガネを  
御調整致します。

☎ 0467-  
22-2964



輸入楽譜専門

全国すぐ  
郵送します。



KAMAKURA  
MUSICA

(株)カマクラムジカ

TEL.0467-24-8766  
FAX.0467-22-9755

〒248-0003 鎌倉市浄明寺2-1-33  
http://www.kamakura-musica.com/  
定休日 = 日曜日・祝祭日

カフェレストラン

Pause

パウゼ

鎌倉芸術館内 一階

TEL: 0467-45-3140  
FAX: 0467-45-3140

TAKUZO  
SHINYOKOHAMA



ここで見たがる音

〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-14-24  
TEL&FAX 045-473-7393 SKビル3F-A  
info@vn-takuzo.com http://vn-takuzo.com

弦楽器工房 拓哉 (調整・修理・販売)

■営業時間: 10:00~19:00 予約優先

■定休日: 日曜日、水曜日、祝日

※月曜日は完全予約制

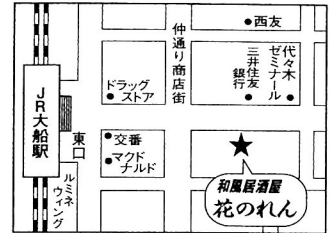


和風居酒屋 花のれん

▷ 営業時間 ◁

平日 PM4:30~AM12:00 休日 PM3:00~AM12:00  
大晦日・元旦 休業

☎(0467)46-0080



seiko

新築・リフォーム・土地活用

清興建設株式会社

お問い合わせは

鎌倉市大町1-10-6

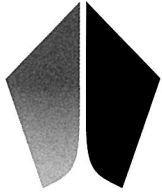
☎0467(24)3700 http://www.reformplus-kamakura.com



鎌倉生まれ、鎌倉育ち。

鎌倉ビール

http://www.kamakura-beer.co.jp/



Bank of Yokohama

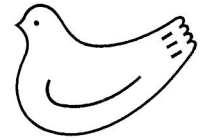
Afresh あなたに、あたらしく。

横浜銀行

鎌倉支店 TEL:0467-23-3131

鎌倉といえば...

鳩サブレー

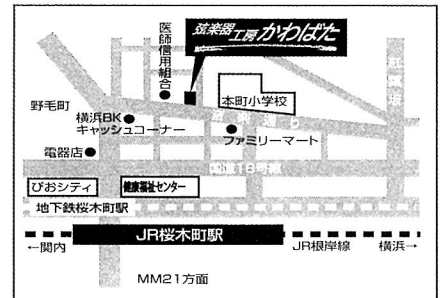


豊島屋

鎌倉八幡宮前通り  
TEL 0467-25-0810(代)

《製作・修理・毛替・販売》

弦楽器工房かわばた



TEL.045-261-5300 〒231 横浜市中区花咲町2-77 大久保ビル2F ●営業時間/ AM10:00~PM7:00 (日・祭休み)

世界で一番小さいデパート

アトリエ K&T (わや)

古布ちりめんの香袋など  
オリジナル商品、かわいいもの、素敵なもの、  
両手いっぱいにはあります!

営業時間/ 10:00 ~ 16:00  
〒248-0002 鎌倉市二階堂 38-9

営業日/ 木, 金, 土  
TEL. 0467-24-5918

フリーダイヤル 0120-50-2615 <http://homepage3.nifty.com>

